

これからの人材開発 ヒントは「越境」にあり。

業種や職種、世代も異なる様々なメンバーがグループを組み、
実際の地域が抱えるテーマに、本気で向き合う2ヵ月※。

そこに正解はなく、不正解もない。

地域で暮らす人々の明日を少しでも良くするために、
自分たちには何ができるだろうか。

いま、ビジネスパーソンに最も必要な、
自ら「問い」を立て、課題を見つける力を養う。

社外での経験が人材開発とビジネスの創出につながる事例を紹介。

※プログラムは平日夜間のオンラインとフィールドワーク等一部対面で実施、合計約40時間を予定。

主催：立命館東京キャンパス 共催：ジャパンラーニング株式会社 協力：群馬県嬬恋村

◆オンラインセミナー◆

ビジネスパーソン「越境体験」

ー働くことと学ぶことの往還

日時：2023年7月5日（水）
12時40分～13時40分

<参加無料・お申込みはこちら>



<お問い合わせ>

立命館東京キャンパス「チェンジ・
メイカー育成プログラム」事務局
MAIL: tokyo-kz@st.ritsumei.ac.jp
TEL: 03-5224-8188
(月～金曜日9:00～17:30)

◆セミナープログラム◆ (司会：春ななみ)

日 程：2023年7月5日（水）12：40～13：40 ZOOM（ウェビナー）にてオンライン配信

対 象：社員研修での「多様な経験」「越境・他流試合」への必要性を認識する企業経営者・人事・研修担当者様

テーマ：ビジネスパーソン「越境体験」－働くことと学ぶことの往還

1. はじめに

本日のセミナーと「チェンジ・メイカー育成プログラム」の趣旨説明

2. ミニレクチャー（20分）

「問題解決型学習（PBL）と経験知の獲得 －立命館大学の授業の取り組みから－」

講師：立命館大学 産業社会学部 前田信彦 教授

3. 第4期プログラム（群馬県上野村）活動報告（10分）

3つのアウトプット（提案）とサントリー食品様による発生プロジェクト紹介

説明：酒井章（本プログラムファシリテーター）

4. 第5期プログラムの説明と群馬県嬬恋村の紹介

説明：立命館東京キャンパス 所長 宮下明大（10分）

群馬県嬬恋村 未来創造課 久保宗之氏（10分）

5. まとめ

統括コーディネーター 経営学部 齋藤雅通 教授

<お申込み方法>

①メール【tokyo-kz@st.ritsumei.ac.jp】

②Peatixページ
【<https://cmp5seminar.peatix.com>】



①、②のどちらかより氏名、メールアドレスをご記入の上お申込みください。

★申込締切日：7月3日（月）13時まで
（7/4にセミナー接続URLを送信します。）

セミナー後のアンケートにご回答いただいた方の中から抽選で5名様に嬬恋村特産品プレゼント！

第5期の舞台は、群馬県北西部に位置する高原の村

群馬県嬬恋村



嬬恋村長 熊川 栄

村づくりを持続可能なものにしていくためには、村外の皆さんの力やアイデアが必要となってきます。

村民とは違う視点で課題を設定し、解決策を提案する。

このプログラムが皆さんにとっても嬬恋村にとっても意義あるものになるよう期待しています。